

事業者名：株式会社 名古屋精密金型 熊本工場

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

次世代の幸せと豊かな地球のために、当社で作る金型から、植物由来の原料を使ってたくさんの製品が生みだされる未来を目指すこと、バイオマスプラスチックの実用化を応援し、社会の理解を得ること。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	バイオマスプラスチックを使用した金型製作およびバイオマスプラスチック製品の生産	バイオマスプラ用金型製作 2022年度未製作 2025年までに製作実施
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	多様な人材(女性・外国人・障がい者・高齢者等)が活躍できる環境を整備して従業員の満足度を高める	女性・外国人・障がい者の雇用 2022年度10% 2025年までに30%
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	3次元設計とネットワーク化による金型図面用のペーパーレス化を実施する	金型用図面用紙のレス化 2022年度ペーパーレス未実施 2025年度までに図面紙ゼロ化

<パートナーシップ>

日本金型工業会の「実現したい未来」、「進むべき方向(行き先)」として、金型産業ビジョンを策定しそのビジョンに沿って日本の金型産業を取り巻く環境変化を産業界全体でしっかりと認識し、これまで培ってきた金型生産技術をもとに、顧客ニーズや課題に沿った「新しい価値」を顧客に提供することを通じて、世界のモノづくりに貢献することを目指します。

- ・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。

○ SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係る進捗状況(※更新の場合のみ。)

○登録状況：第 期登録(登録年月日：令和 年 月 日)

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	取組みの状況	前期の指標	実績
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済			
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済			
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済			

- ・「登録状況」及び「登録番号」を記載してください。
- ・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。